



2018 **7**

目次

- 1. 全国水土里ネットが「農業農村整備の集い」を開催 ..... 2
- 2. 九州農業農村整備事業推進協議会並びに土地改良事業団体連合会九州協議会が合同政策提案を実施 ..... 3
- 3. 宮崎県農業農村整備事業推進委員会並びに水土里ネット宮崎が九州農政局へ政策提案を実施 ..... 3
- 4. 宮崎地区土地改良協議会が通常総会を開催 ..... 4
- 5. 都城市内の水土里ネットが水神祭を開催 ..... 4
- 6. 農家負担金軽減支援対策事業について(お知らせ) ..... 5
- 7. 絵画展・写真コンテスト作品募集のお知らせ ..... 6



「中山間ふるさと水と土保全基金事業」にて宮崎市立瓜生野小学校で行われた稲の育苗箱づくりの様子

# 全国水土里ネットが農業農村整備の集いを開催

全国水土里ネットは、去る 6 月 13 日、東京都千代田区砂防会館別館「シェンバツハ・サボー」にて、全国の土地改良関係者及び、農林水産省職員等関係者 700 名出席のもと、農業農村整備の集いを開催した。本県からは、丸目賢一会長や「日本のひなた水土里ネット女子会」の藤田幹事など 9 名が出席した。

はじめに、二階俊博会長が主催者を代表して「平成 30 年度当初予算と平成 29 年度補正予算を合わせて 5800 億円もの予算を獲得し、民主党政権下で大幅に削減される前の水準に戻した。しかし、農業農村の発展のためにはやらなければいけないことは、まだまだたくさんある。闘う土地改良は際限なく続く。」と挨拶した後、来賓を代表して齋藤健農林水産大臣をはじめ、進藤金日子都道府県水土里ネット会長会議顧問が祝辞を述べた。その後、宮崎雅夫都道府県水土里ネット会長会議顧問が情勢報告を行った。

引き続き事例発表に移り、菅野司水土里ネット仙台東事務長が「東日本大震災からの復旧・復興状況」について発表し、結びに 10 月 16 日から開催される全国土地改良大会宮城大会への参加を呼びかけた。

その後、藤原勉水土里ネット岐阜会長が要請文案を朗読し、全会一致で採択された後、西村徹全国水土里ネット副会長がガンバローを三唱し、集いは盛会裡に終了した。

翌日は、採択された要請事項について、県内参加者が宮崎県関係国会議員を訪問し要請活動を行った。



全国水土里ネット  
二階会長



齋藤農林水産大臣



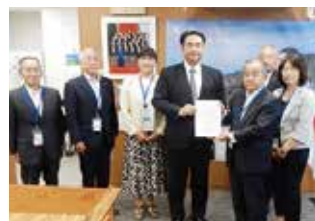
都道府県水土里ネット会長会議  
進藤顧問



都道府県水土里ネット会長会議  
宮崎顧問



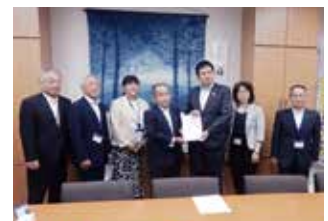
長峯誠財務大臣政務官へ要請



松下新平参議院議員へ要請



江藤拓衆議院議員へ要請



武井俊輔衆議院議員へ要請

※進藤金日子参議院議員、古川禎久衆議院議員は不在であったため、秘書に要請を行った。

## 要 請 事 項

- 一 農業競争力の強化や国土強靱化を図るため、昨年 9 月に施行された改正土地改良法を積極的に活用した事業制度の現場へのより一層の普及を図ること
- 二 今国会で成立した改正土地改良法の適切な実施を図るため、その啓発普及に努めるとともに、土地改良区の運営基盤の強化に対する支援を推進すること
- 三 農業・農村が有する多面的機能をしっかりと次世代に引き継ぐため、農地や水路、農道の保全活動等が適切に実施できるよう、多面的機能支払制度への十分な支援を行うこと
- 四 これらの事業を円滑に行うため、平成 31 年度当初予算では、現場のニーズに十分応えられる規模の予算を確保すること

## 九州農業農村整備事業推進協議会並びに 土地改良事業団体連合会九州協議会が合同政策提案を実施

九州農業農村整備事業推進協議会（前田穰会長）と土地改良事業団体連合会九州協議会（丸目賢一会長）は、去る 6 月 27 日、九州農政局にて、九州管内の土地改良事業関係者 41 名出席のもと合同政策提案を行った。

合同政策提案では、提案者を代表して、丸目会長と前田会長が挨拶と提案事項の説明をした後、堀畑正純局次長が「九州農業の発展のために、現場の視点から忌憚のないご意見をいただきたい。」と挨拶した。

引き続き、三好亨二水土里ネット宮崎常務理事が提案事項を説明した後、事業効果事例の紹介に移り副島孝文水土里ネットさが専務理事がクリーク網の整備と安定的な用水供給が支える水田フル活用の推進、松尾一郎水土里ネット長崎副会長兼専務理事が農地の基盤整備と地方創生についてそれぞれ紹介した。その後、九州農政局幹部職員が提案事項について回答し、意見交換が行われた。

最後に、宮路高光九州農業農村整備事業推進協議会副会長が閉会挨拶し、合同政策提案は終了した。



合同政策提案の様子

### 提案事項

- 1 農業農村整備事業に係る平成 31 年度当初予算の確保
- 2 熊本地震、九州北部豪雨、硫黄山噴火に伴う河川白濁等の自然災害から復旧・復興を進めるための更なる支援
- 3 水土里情報システムの更新に係る助成制度の創設
- 4 多面的機能支払交付金の必要額の確保
- 5 土地改良法改正等に伴う土地改良区の体制強化の支援

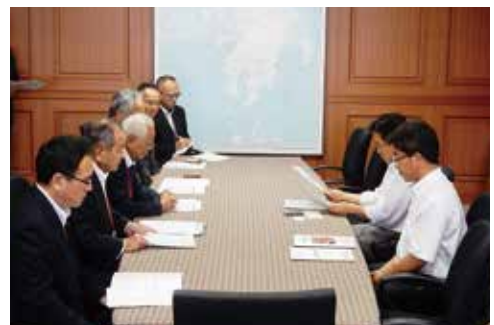
## 宮崎県農業農村整備事業推進委員会並びに 水土里ネット宮崎が九州農政局へ政策提案を実施

宮崎県農業農村整備事業推進委員会（前田穰委員長）並びに水土里ネット宮崎（丸目賢一会長）は、去る 6 月 27 日、九州農政局へ政策提案を行った。

提案活動では、前田委員長を先頭に、宮崎県から押川浩一農村計画課課長補佐、内村雄三農村整備課主幹同行のもと、石井俊道局長、堀畑正純局次長をはじめ幹部職員を訪問した。

はじめに、前田委員長が提案書と説明資料を手渡し、「個性と活力ある豊かな農業農村」実現のために、農業農村整備事業関連の『当初予算』の十分な確保と本県への重点配分について提案した。その後、三好亨二水土里ネット宮崎常務理事が本県の事業効果事例について説明した。

提案内容について、石井局長から「宮崎は畜産や野菜など幅広く取り組んでおり素晴らしい。今後基盤整備を推進してもらうことで、更なる発展を期待している。」、堀畑局次長から「県営畑かん事業を推進する必要性は感じている。また、4月に発生した硫黄山噴火による被害についても、長期的支援が必要であり連携して対応したい。」とそれぞれ回答があった。



石井局長、堀畑局次長への要請

## 宮崎地区土地改良協議会が通常総会を開催

宮崎地区土地改良協議会(前田穰会長)は、去る6月20日、宮崎県土地改良会館4階研修室にて、会員及び関係者92名出席のもと通常総会を開催した。

はじめに、前田会長が挨拶した後、土地改良功労者表彰として、土地改良事業の推進に功績のあった10名が表彰された。

引き続き日高正裕県中部農林振興局長、三好亨二水土里ネット宮崎常務理事が挨拶した。

その後、吉鶴慶久綾町建設課長を議長に選任し議事に移り、平成29年度事業報告並びに平成29年度収入支出決算の承認を含め3議案が審議され、いずれも原案どおり承認された。

〈受賞者〉

所属団体名	職名	氏名
花ヶ島土地改良区	理事長	小田原 久典
江田山崎土地改良区	理事長	井野 義美
池内南方土地改良区	総括監事	服部 国夫
宮崎市南部土地改良区	理事	佐藤 律
東禅寺・鈴町土地改良区	理事	岩切 鉄也
東禅寺・鈴町土地改良区	監事	青木 浩二
新木土地改良区	理事	根井 修
佐土原町土地改良区	理事	細川 俊二
江原土地改良区	総括監事	日高 康至
田野町八重地区土地改良区	理事長	蛭原 巖



宮崎地区土地改良協議会 前田会長



前田会長と受賞者

## 都城市内の水土里ネットが水神祭を開催

都城市内では、5月末から6月中旬にかけて田植えが最盛期を迎えるにあたり、水利作業の安全と水の安定供給及び豊作を祈願して、水神祭を開催した。各水土里ネットは、水管理など最も忙しい時期を迎える。

### ●水土里ネット横市

水土里ネット横市は、去る6月1日に、役員及び関係者出席のもと加治屋頭首工にある水神様の石碑前にて水神祭を執り行った。

水神祭では、神事が厳かに執り行われた後、永山透理事長をはじめ関係者が玉ぐしをささげ安全ならびに豊作を祈願した。

その後、水系毎に通水し、施設の点検を行った。

### ●水土里ネット庄内

水土里ネット庄内は、去る6月5日に、役員及び関係者出席のもと関之尾頭首工にて水神祭を執り行った。

水神祭では、神事が厳かに執り行われた後、内村光春理事長をはじめ関係者が玉ぐしをささげ安全ならびに豊作を祈願した。

その後、水系毎に通水し、施設の点検や水路の清掃を行った。



水土里ネット横市の水神祭の様子



水土里ネット庄内の水神祭の様子

# 農家負担金軽減支援対策事業について(お知らせ)

農林水産省は、土地改良事業の円滑な推進を図るとともに担い手への農地集積等に取り組む地域に対し、土地改良事業の農家の負担金の軽減と計画的償還の一層の推進に資することを目的に、標記事業に取り組むこととしています。

## ●事業概要

事業名の欄に掲げる事業について、土地改良区等から承認申請のあった計画に対し、審査委員会を開催し審査・認定を行う。

また、認定した土地改良区等に対する支援資金の貸付け及び償還金の徴収並びに助成金の交付を行う。

(新規採択予定のあるものを抜粋)

## 水田・畑作経営所得安定対策等支援事業 (無利子貸付) ※認定期間：平成 19 年度から平成 32 年度まで

●**事業内容**：水田・畑作経営所得安定対策の導入など、力強い農業構造の実現を支援するため、担い手への農用地の利用集積率の増加が見込まれる地区に対して、対象事業地区に係る農家負担金の 5/6 に相当する額を限度に無利子融資を行う。

●**採択要件**：平成 6 年度以降採択の土地改良事業等（国営事業等の場合には、平成 19 年度以降償還開始地区を含む）であって、経営所得安定対策等支援計画で定める目標年度までに、担い手農地利用集積率が一定の割合で増加することが確実に見込まれること。

	採択時	目 標
(1)※	80% 未満	10 ポイント以上増加
(2)	80～90% 未満	5 ポイント以上増加
(3)	90～95% 未満	95% 以上
(4)	95% 以上	シェア増加
(5)	100%	維持

※①目標集積率 60%未満は採択しない。

②目標集積率 80%以上、かつ、5 ポイント以上増加の場合はこの限りでない。

③受益面積 3,000ha 以上の地区で目標年度における集積率 50%以上、かつ、5 ポイント以上増加の場合はこの限りでない。

## ●対象となる負担金：

- (1) 国営土地改良事業の受益者負担金
- (2) 土地改良法に基づき国の補助を受ける事業として実施された土地改良事業の受益者負担金
- (3) その他土地改良事業に要する経費に充てるための借入れに係る償還金

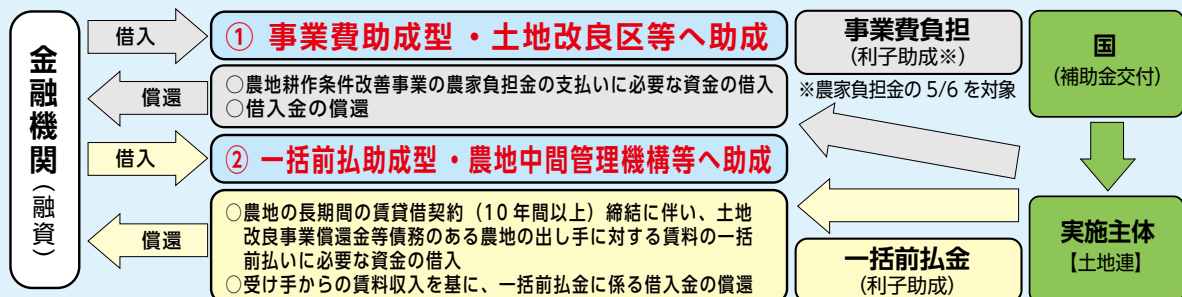
## 農地有効利用推進支援事業 (利子助成) (新規事業) ※認定期間：平成 30 年度から

●**事業内容**：農地耕作条件改善事業を実施する地区で、担い手への農用地利用集積がおおむね 8 割以上となる地区に対して、農家負担金の償還利子相当額の 5/6 を対象に助成 (①**事業費助成型・土地改良区等へ助成**) 及び農地の出し手に対する賃料の一括前払に必要な借入資金に係る償還利子相当額の助成 (②**一括前払助成型・農地中間管理機構等へ助成**) を行う。

●**採択要件**：農地耕作条件改善事業を実施している地区で、担い手への農地利用集積が目標年度（原則、対象事業完了予定年度の 3 年後までのいずれかの年度）において、事業実施地域内農用地のおおむね 8 割以上となる地区。

## ●対象となる負担金：

- (1) 農地耕作条件改善事業の受益者負担金



# 絵画展・写真コンテスト作品募集のお知らせ

全国水土里ネットから絵画展・写真コンテストの作品募集がありましたのでお知らせします。各水土里ネットの皆様におかれましては、近隣の方々にもご案内いただけますと幸いです。

## 「ふるさとの田んぼと水」子ども絵画展 2018

- (1) テーマ 新発見！ぼくのわたしのふるさと  
「田んぼ」「ため池」「農業用水路」などの風景や、大切な水路を守っている人たち、農村や農業に古くから伝わる祭りや風習、郷土料理、様々な農作業風景など。
- (2) 応募資格  
小学生以下
- (3) 応募作品のサイズ・画材  
四つ切り画用紙サイズ(38×54cm)以上、最大は90×190cmまで。  
作品の厚みは3cm以内とします。画材は自由です。
- (4) 応募に関する注意  
応募作品は未発表のものとし、以下の項目に該当する作品は応募できません。  
●ほかの絵画展で入賞・入選など受賞した作品  
●過去の入賞・入選作品(他の絵画展を含む)などを模写した作品
- (5) 賞  
入賞 24点、入選 160点(全国選考)、地域団体賞 43点(地域別選考)  
※入賞・入選者の発表は、参加団体を通じて、本人または代表者にお知らせします
- (6) 応募締切  
平成30年9月12日(水) 必着
- (7) 応募先  
〒101-0052 東京都千代田区神田小川町2-10 日本経済広告社ビル6F  
「ふるさとの田んぼと水」子ども絵画展事務局  
03-3292-5541 (TEL) 03-3292-5089 (FAX)  
midori@operation-desk.jp(E-MAIL)



## 「疏水のある風景」写真コンテスト 2018

- (1) 題材  
農業用水路などを含めた農村の景観や施設とともに生きる人々、生活の様子、疏水を活用した地域づくりなど。ただし、作品に疏水が写っていることが条件となります。
- (2) 応募方法  
平成29年1月以降に撮影した未発表のもの。四つ切り又は四つ切りワイドサイズのプリント。
- (3) 留意事項  
応募されました作品は、疏水の広報活動(写真集など)に使用することとし、著作権は主催者(全国土地改良事業団体連合会)に帰属するものとします。
- (4) 賞  
最優秀賞 1点 賞状、3万円商品券  
優秀賞 2点 賞状、1万円商品券  
農林水産省農村振興局長賞 1点 賞状、7千円商品券  
全国土地改良事業団体連合会長賞 1点 賞状、7千円商品券  
入選 上記入賞を合わせて20点 賞状
- (5) 応募締切  
平成31年1月11日(金) 当日消印有効
- (6) 問い合わせ・送付先  
〒102-0093 東京都千代田区平河町2丁目7番4号 砂防会館別館4F  
全国水土里ネット「疏水のある風景」写真コンテスト 係  
03-3234-5480 (TEL) <http://www.inakajin.or.jp>

